

1. イエスとは誰か？

キリスト教を初めて知る

私のキリスト教への一番古い記憶は、私が10歳の時に学校に行く途中に見たものでした。救世軍（キリスト教の一派）の教会の前を通った時、壁に貼ってあったポスターが私の目を引きました。そこには「あなたは本当に生きていますか？」と書かれていました。その文言はとても馬鹿げたように感じられました。この馬鹿げたものを読めるということは、生きているってことじゃないか！このことに関して説明の余地があるとは思いませんでしたし、クリスチャン（キリスト教徒のこと）たちは非常に非論理的な人たちのように思えました。もちろん、私が最終的にクリスチャンになった時、ある人が私のキリスト教への先入観は、ニューエイジ運動や他の宗教を詮索するよう駆り立てまリストの元に導かれる時、その人はまったく違う人生を歩み始めるのだとわかりました。した。やっとキリスト教に私の関心が戻ったのはハル・リンゼイの著書「地球最後の日」キリストにある新しい人生です。これがあのポスターのいわんとした「本当に生きる」を手に取った時からでした。その中で著者はイエスが今も生きているという事実を様々ということだったのでしょ。今ではその文言の後ろにある意図を汲み取ることができな出来事を通して立証していきました。それはキリストが再び帰ってくる時とその時まますが、その時の私にはさっぱりでした。この文言を考えた人はきっとこれを目にするでのことに関する聖書の預言を紹介することによってなされました。彼はこれらの多く読者層のことが頭になかったのだと思います。なぜなら、私にこのことがわかったのはの預言は現代において成就していることを指摘しました。私は衝撃を受けました。皆さだいぶ後のことだったからです。

んはどう感じるかわかりませんが、私がキリストのために生きると決心するに至るまで

私は人生の意味証明が必要剣は探の始めまもたスキは自分教魂数等価せまる科学的に証明で全るが変私は信じを意味してめると理解て求められるよ響を証明であれば思想のためにい証明の量が存在くはあまませ論理的思考を持以上ぬらのであ証明要考慮せざのほ

いれないでしょう（これは私の意見です）。100歩譲ったとしても、合理的な考え方を
する人であれば、証拠を天秤にかけ、それが本当であるかどうかを考えるはずで
す。聖書は驚くべき真実を明らかにしています。この真実を受け入れるなら、人生が
変えられ、永遠の運命にも影響があると主張します。というわけで、もし以前にキ
リスト教を否定していても、再度考慮するに値するものではないでしょうか。この学
びでは、人間イエスそもそも、イエスが実在の人物であるとどうしてわかるのか？
その歴史的証拠——彼は誰だったか、また誰なのか——を検証していきたいと思
います。

「産物の義様が柔軟にの辞書のはピョウを検討裏在しなだけた想像上の人物」と記載され
ています。確かに、今日多くの人々がイエスのことを思い浮かべる時、想像上の人物だと
思うのです。しかし、現代において、そのような主張を維持することのできる歴史家は
いません。多数の情報源からなる、イエスが実在していたという多大な量の証拠があり
ます。この証拠は新約聖書（キリスト教の聖典の一部）からだけでなく、非キリスト教
「さて、このころ、イエスという賢い人がいた。彼は素晴らしい良い行いを執り行い、
的書物からも引用することができます。例えば、ローマの歴史家タキトゥス（直接言及）
真実を喜んで受け入れた教師であり、人と表すことがはばかれるほどであった。彼は
とスエトニウス（間接的言及）がイエスについて書きました。さらに、西暦37年に生
多くのユダヤ人と異邦人（ここではユダヤ人ではない人々のこと）を引き寄せた。彼は
まれたユダヤの歴史家のフラウィウス・ヨセフスが次のようにイエスと彼の弟子たちに
キリスト（油注がれたもの、救世主の意）であった。そしてピラトが——我々の指導者
ついて言及しています。

たちに勧められ——彼に有罪判決を下し、十字架につけたのだった。彼を最初に愛した
ものたちは彼を見捨てなかった。なぜなら、神の預言者たちが前もって語っていたこと

や、イエスに関するおびただしいほどの素晴らしい預言の通り、イエスは3日後にまた
ヨセフス、ユダヤ古代史、XV 63f. 抜粋は訳者の翻訳

彼らに生きて現れたからである。このクリスチャンと呼ばれる集団は今日に至っても根
絶されていないのである。」¹

どうして新約聖書が信頼できるとわかるのか？

もしかしたら、新約聖書は大昔に書かれすぎていて、正確ではないという人がいるかも

しれません。結局のところ、何年もの月日が流れるうちに、原型をとどめていないほど

に変わっていないとどうしてわかるのでしょうか。その答えは本文批評という学問にあり新約聖書を他の古代の文書と比べてみましょう。在りし日の F.F.ブルース教授（イギリス。つまり、多く文献や写本があればあるほど、またそれらのものが元々書かれた時のマンチェスター大学にて聖書釈義のライランズ教授として就任していた）はカエサルに近ければ近いほど、原本への信頼が高まるというものです。

ルのガリア戦記には九つか十の写本が現存し、一番古いものでカエサルの死後900年

後に書かれているということを指摘しています。リウイウス（紀元前17年）によって

書かれたローマ建国史の現存している写本の数は20を超えませんし、一番古いもので

西暦900年に書かれています。新約聖書は西暦40から100年の間に書かれました。

新約聖書の一番古い完全な写本は西暦350年にまで遡ることができ（たった300年 F.F.ブルースはこの分野の重鎮であったフレデリック・ケニヨン卿を引用してこれらの期間）、3世紀の写本にはほとんどの新約聖書が含まれており、ヨハネの福音書の断片証拠をまとめています。

最初編成か年現存のさいは最古の証拠食での期間を取れば足らざるの写本の短期間本の

てテ実証的写聖書が当時書かれ他は写本姿加私たち古代の教父え古代教会の指導者疑た

ぬ余地用を番本世写本新約聖書存書簡を信頼性を全般的な統弁性が確立されたかしえる

映画ではデビッド・スコセッシは「最後の誘惑」という冒涇的な映画を

作ったことがあります。なぜこの映画を作ったのかと問われた時、彼はイエスが本当の

人間であったということを見せたかったと言いました。しかし、多くの人々が気になっ

ている点はそこではありません。ごく少数の人だけがイエスが完全に人であったことを疑っています。イエスには実際に肉体があったわけです。時には疲れ、時には腹をすか

毎日多たの人間的な感情儼々な宗教的な指導怒や愛したまた悲だめ太間た過太間的な体験蓄ゆませぬど誘惑されノ学びは働私はそりて両親を信じまじたができません。しか

し、イエスは素晴らしい人だったと思います。」と言った時、多くの人を代弁しましイエスがただの素晴らしい人、もしくは偉大な宗教的教師以上のものだったと裏付けるた。

証拠はあるでしょうか。その答えは、イエスが三位一体の第二格の唯一の神の子であ

り、そうであったという証拠が多く存在している、ということです。

イエスは彼自身についてなんと語っているか？

ある人たちは「イエスは自分が神だと主張しなかった。」と言います。確かに、イエス

は「私は神だ」という一字一句を使って言いふらしたりはしませんでした。しかし、彼

が教えたことと主張したことを見る時、本質的に神である人として自身を意識していた

1) 疑いの余地教えの中核は彼自身だった

イエスが魅力的であった一つの理由は、多くの彼の教えが彼自身を中核としていたから

です。実際彼は人々にこう言いました。「わたしを通らなければ、だれも父のもとに行

くことができない。」(ヨハネの福音書 14章 6節) イエスを通して、彼との関係性から

でのみ、神と出会うことができます。私が若かりし頃、自分の人生に欠けている部分がある

ということを自覚していました。それは満たされたいと願っている内なる空洞でし

た。もしかしたら、みなさんにも内側が満たされていないという感覚があり、いろいろ

です。

フロイトは「人々は愛に飢えている。」と言いました。

ユングは「人々は安心に飢えている。」と言いました。

アドラーは「人々は意味に飢えている。」と言いました。

イエスは「私は命のパンです。」と言いました。あなたの飢え渴きが満たされたいので

あれば、私のもとに来なさい。もし暗闇の中を歩いているのなら、イエスはこう言われ私が10代の頃、職業柄危険を伴うこともあってか、死というものがひどく恐ろしかったです。「私が世の光です。」

たです。私はイギリス東海岸で漁業を営んでいました。自分の命について考えさせられ

る、身の毛もよだつ体験をこの仕事をしている間に幾度となく体験しました。ある時は

不発の地雷が網にかかって、それが甲板の上を転がっているところを処理しなければい

けませんでした。ある疑問がいつも迫ってきました。死んだら一体どこに行くのだろ

う。このような考えが頭をよぎることが誰しもあるのではないのでしょうか。もし死を恐

れているのなら、イエスはこう言いました。「わたしは、よみがえりです。いのちで

例か私依倚する者ほ、死ぬる人先ちものるすしまた。麻薬て食で物た買を物じる者は一

決をモ死ぬるなが牧業は違がありませの福音書10章28節に神が新故の言方

を自由にするならの教をだ彼自身当中核由なのでと(身心その福音書8章12節)人衆

の欠けた部分悩答え不安指搦れた罪悪感を背負だ生きま度めの規律性哲学を与たた「ので彼を受け入れることは神を受け入れることだと言ひ(マタイの福音書10章40節)、はあり疲れた人彼重荷を負呼びかばまはた私「私の元に来なさい!」わたしがあなたがた彼を迎えることは神を迎えることだと言ひ(マルコの福音書9章37節)、彼を見たものを休ませてあげます。」(マタイの福音書11章28節) こうも言いました。「私が道でのは神を見たものだと言ひました(ヨハネの福音書14章9節)。

あり、真理であり、命なのです。」

2) 間接的な主張

イエスは、直接的に自らを神と主張していなくとも、神と同じ位にあるものだと考えていたということがわかる言葉が多くあります。一つまたは二つほどその例を見ていきたいと思います。イエスは罪を赦す権威を天に聖書が張りましたよ、マルコの福音書2章3-12節を開いてください。

2:3 そのとき、ひとりの中風の人が四人の人にかつがれて、みもとに連れて来られた。2:4 群衆のためにイエスに近づくことができなかったので、その人々はイエスのおられるあたりの屋根をはがし、穴をあけて、中風の人を寝かせたままその床をつり降ろした。2:5 イエスは彼らの信仰を見て、中風の人に、「子よ。あなたの罪は赦されました。」と言われた。2:6 ところが、その場に律法学者が数人すわっていて、心の中で理屈を言った。2:7 「この人は、なぜ、あんなことを言うのか。神をけがしているのだ。神おひとりのほか、だれが罪を赦すことができよう。」2:8 彼らが心の中でこのように理屈を言っているのを、イエスはすぐにご自分の霊で見抜いて、こう言われた。「なぜ、あなたがたは心の中でそんな理屈を言っているのか。2:9 中風の人に、『あなたの罪は赦された。』と言うのと、『起きて、寝床をたたんで歩け。』と言うのと、どちらがやさしいか。2:10 人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを、あなたがたに知らせるために。」こう言ってから、中風の人に、2:11 「あなたに言う。起きなさい。寝床をたたんで、家に帰りなさい。」と言われた。2:12 すると彼は起き上がり、すぐに床を取り上げて、みなが見ている前を出て行った。それでみなの方が

すっかり驚いて、「こういうことは、かつて見たことがない。」と言って神をあがめた。

(マルコの福音書2章3-12節)

この罪を赦すことができるという主張は驚くべき主張です。

C. S. ルイスは彼の著書「キリスト教の精髓」にて、このように上手く書き表しています。

この主張の一部が関心を集めない傾向にあるのは、この話を聞きすぎていてその本当の意味が見えていないからです。この主張とは罪を赦すという主張です。どんな罪をもです。話し手が神でない限り、これは非常識すぎて滑稽なほどです。人が人にされた悪を赦すという概念は理解することができます。あなたが私を踏んだけれど、私は赦す。あなたは私のお金を盗んだけれど、わたしは赦す。しかし、盗まれてもなく、踏まれてもいな人が、あなたを踏んだことや盗んだことに関して赦すと言ったら、それをどう理解したら良いでしょう。彼の態度をととても愚かだと評する他ありません。しかし、これが

イエスは自分がこの世の裁判官である彼主張罪を赦されたと、その罪によって絶対的にもう一つの驚くべき間接的な主張は、来たるべき日にイエスが世界を裁くということで傷つけられた人たちと相談することもなく、言ったのです。あたかもイエスが誰よりもす(マタイの福音書25章31-32節)。彼は再び帰ってこられ、「栄光の位に着きま罪によって傷ついたかのように振る舞ったのでした。これは彼が本当に神であり、罪がす。」(同31節)全ての国々が彼の前に集められます。そして、イエスは彼らを裁かれ犯されるたびに彼の掟が破られ、その愛が傷つけられているのであれば、筋が通ります。ます。ある者はこの世界が創造された時から備えられた相続分を受け取りますが、他の神でない**直接的な主張**言ったのであれば、それらの言葉はただの愚かなもの、歴史上幾者はイエスから永遠に引き離されるという罰を受けます。

度となく現れた人物たちの自惚れとしか考えられません。²

C. S. ルイス、キリスト教の精髓、抜粋は訳者の翻訳

イエスがメシア、もしくはキリストであるという直接的な主張（ヨハネの福音書20章26－29節）。

20:26 八日後に、弟子たちはまた室内におり、トマスも彼らといっしょにいた。戸が閉じられていたが、イエスが来て、彼らの中に立って「平安があなたがたにあるように。」と言われた。 20:27 それからトマスに言われた。「あなたの指をここに付けて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしのわきに差し入れなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい。」 20:28 トマスは答えてイエスに言った。「私の主。私の神。」 20:29 イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ずに信じる者は幸いです。」（ヨハネの福音書20章26－29節）

イエスは「ちょっと待って。そう思うのは行きすぎでしょう。」とは言いませんでした。むしろ、その結論に至るまで時間が少しかかったね、「疑わずに信じなさい。」と言ったのでした。

14:61 しかし、イエスは黙ったままで、何もお答えにならなかった。大祭司は、さらにイエスに尋ねて言った。「あなたは、ほむべき方の子、キリストですか。」 14:62 そこでイエスは言われた。「わたしは、それです。人の子が、力ある方の右の座に着き、天の雲に乗って来るのを、あなたがたは見るはずです。」 14:63 すると、大祭司は、自分の衣を引き裂いて言った。「これでもまだ、証人が必要でしょうか。 14:64 あなたがたは、神をけがすこのことばを聞いたのです。どう考えますか。」すると、彼ら

は全員で、イエスには死刑に当たる罪があると決めた。(マルコの福音書14章61
- 64節)

もしイエスが自身を神と主張している聖書箇所を一つだけ提示しなければいけないとするなら、ヨハネの福音書10章30-33節になります。

10:30 わたしと父とは一つです。」 10:31 ユダヤ人たちは、イエスを石打ちにしようとして、また石を取り上げた。 10:32 イエスは彼らに答えられた。「わたしは、父から出た多くの良いわざを、あなたがたに示しました。そのうちのどのわざのために、わたしを石打ちにしようとするのですか。」 10:33 ユダヤ人たちはイエスに答えた。「良いわざのためにあなたを石打ちにするのではありません。冒瀆のためです。あなたは人間でありながら、自分を神とするからです。」(ヨハネ10章30-33

この節)うな主張は見極める必要があります。様々な人が様々な主張をします。ある人がある特定の者であると主張したという事実はあっても、その主張が正しいとは限りません。あなたはどのよ恩に込め太々自弁張を兎極めるや教室で度者せよ交あるといえ成唯ちの神の事であると主張しました。神が人の形をとって現れたと主張しました。三つの論理的可能性があり得ます。もし彼の自身に対する主張が偽りであって、彼自身もそれを自覚していた場合、極悪の詐欺師であるということになります。これが最初の可能性です。C. S. ルイスはこのように書いています。もしくは、自覚がなく、その場合はそう思い込んでいたということになります。つまりただの人がイエスの言ったようなことを言ったとしても、素晴らしい道徳的教師とはなり、狂人だったということです。これが二つ目の可能性です。三番目の可能性は彼の主らないでしょう。その人は自分のことをゆでたまごだと主張するような狂人か、地獄の張が真実であるということです。

悪魔かのどちらかになります。取捨選択しなければなりません。この男が神の子だった、そして神の子であるのか。それとも、狂った人かそれよりも酷いものだったのか・・・しかし、イエスが素晴らしい教師であったなどという恩着せがましい戯言だけは避けましょう。イエスはその選択肢を私たちに残していません。そう意図しなかったゆえに語ったことが正しいと裏付ける証拠があるのか？

1) イエスの教え

イエスの教えは人の口から出たものの中で一番優れていると一般的に認識されています。「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。」「何事でも、自分にしてもらいたことばかりは神業教授のまかにじなきいは「自分の敵を愛む」であゆまの右述頬を打ままれな替他は何左の頬誑ぬれな引用され、愛まぬ福音書5れ、7 翻訳されてきました。なぜならそれらは語られてきた中で最も偉大な言葉だからです・・・その偉大さは人間の心に潜む最大の問題を明確的で決定的かつ威厳をもって取り扱う、純粹で明快な靈性にあゆまずな教え他詐讒師畜彘丸かあぬの言葉のまかに人を惹きつけません。それは人間の

2) イエスの働き

あゆ神た期待するより教養藁であまら答ぬな言えます。しかし、イエスの近くにあなたがいたとしたら、つまらないわけがありません。イエスが宴会に行った時、大量の水を

「シャトー・ラフィット 4 5年もの」(三つのシャトー・ラフィット・ロートシルトの

³ C. S. ルイス、キリスト教の精髓、抜粋は訳者の翻訳
ボトルが香港のサザビーのオークションで売られました。落札価格は一本あたり 2 3

2,692ドル（約1875万円）でした）に変えました。

イエスが葬式に行った時はどうだったでしょう。「この岩を動かしてしまいなさい！そ
五枚の布切れを隠し魚なをなかつたのに、の福音書11章44節）クに行った時はどうだ
ふをでと病院に行きかゝるの福音書11章44節）でいれ節が寝ていた時はどうでしたか。イエス
は彼に起きなさいと言われました。彼は完全に癒されました（ヨハネの福音書5章5
友のために自分の命を捨てるといふ、イエスの死はどうでしょうか（ヨハネの福音書1
節）。
5章13節）。

3) イエスの人格

バーナード・レビンがイエスについてこう書きました。
突き動かされる余地のある魂ならどんな魂でも、新約聖書の言葉にあるイエスの性質に
貫かれざるを得ない。・・・イエスは今もこの世を見守り、そのメッセージは明確であり、
彼が憐れみは永遠に続けれ、慰めは勸めは自保私その言葉は栄光と知恵身愛大満生の時ま
ぶかにはその知格が適第でたかはい彼と共を綴るといふ描とはい魅力的だったとい
うことです。イエスは人として信じがたいほど魅力的でした・・・彼らが十字架につけ
たのは、若く、活力に溢れ、命とその喜びに満ち、命そのものの主であり、笑うことを
も司り、ただただ楽しいから人々は彼についていくほど魅力的な人でした。20世紀の
世界はこの愉快で楽しい男、共にいる者たちを喜びで満たす男のイメージを取り戻さな
ければならぬ旧約聖書の預言の實現身のなよなよした彼ではなく、実在したハーメルンの笛
吹き男。彼の周りの子供たちを声高く笑わせ、彼が子供たちを抱き上げると、楽しみと
神学的な著者であったアメリカのウィルバー・スミスはこう言いました。
歓喜の音が聞こえてきます。

古代世界には様々な占いという名の未来を見極める方法がありました。しかしながら、

ギリシャとラテン文学の全体を通して見ても、予言者や予言という言葉を使ってはい

も、偉大な歴史的出来事が実際に遠い未来に起こったという具体的な予言を見つけるこ

とはできません。全人類のために来られる救世主に関する予言もそうです・・・イスラ
イエスの場合、彼について書かれてある300以上の預言を成就しました。彼の死んだ
ム教はムハンマドの到来を彼の生まれる何百年も前に予言していたと主張することは
日には、1日に29もの預言を成就しました。その多くは、彼にはどうすることもでき
きません。この国にある、いかなるカルト宗教の教祖も正当に自分たちの到来を古代文
ないものでした。ある人は、意図的に自分で預言を成就したのだと言います。しかし、
書から探し出すことはできません。

どのようにして故意にベツレヘムで生まれることができるのでしょうか。彼の生誕の地は

5) イエスの復活

その何百年も前に書かれていたのです。彼が葬られた場所に関してはどうでしょう。彼

が十字架は土はのねな時墓ローマ兵たちが彼の着物のためにくじを引いたという預言に
ある人たちはイエスが死ななかつたと言います。十字架上では気を失っただけで、のち
関してはどうでしょう。

に墓で起き上がったと主張します。少し考えて見ましょう。まず、聖書は彼の体から血

と本が出た十字架土の福音書はも章欺き節死と書かれをあなたま本当に鱗は凝血と漿液が

釜離かたもので兵が死判判証され医学的太聞を証題した場適用自釜の命を持って償わな

ければなりません。念のため、キリストの脇腹は槍で刺されたのです。イエスは鞭打た

れ、その背中の皮は剥がれていました。十字架を担う力も残っていませんでした。その

後で、茨の冠からの傷、それから脇腹の槍から血を滴らせ十字架にかかりました。もち
ペテロとヨハネが墓に走り寄ったことはどうでしょう。彼らの見た何が彼らを信じさせ
ろん、ペテロがその数時間前に焚き火のそばで手を温めていたことから、その日がとて
たのでしょうか。

も寒い日であったことがわかります。論理的に考えて、イエスが墓の中で寒さを振り捨

て、1.5トンの丸石を入りに沿って動かし、外の兵士と闘ったか、賄賂を渡して逃

20:3 そこでペテロともうひとりの弟子は外に出て来て、墓のほうへ行った。20:4 ふたりはいっしょに走ったが、もうひとりの弟子がペテロよりも速かったので、先に墓に着いた。20:5 そして、からだをかがめてのぞき込み、亜麻布が置いてあるのを見たが、中にはいらなかった。20:6 シモン・ペテロも彼に続いて来て、墓にはいり、亜麻布が置いてあって、20:7 イエスの頭に巻かれていた布切れは、亜麻布といっしょにはなく、離れた所に巻かれたままになっているのを見た。20:8 そのとき、先に墓に着いたもうひとりの弟子もはいて来た。そして、見て、信じた。20:9 彼らは、イエスが死人の中からよみがえらなければならないという聖書を、まだ理解していなかったのである。（ヨハネの福音書20章3－9節）

ある人たちは弟子たちが遺体を盗んだのだと信じています。それについて考えてみましょう。弟子たちが三日後に兵士たちの目をかいくぐって遺体を盗んだと信じる事ができますか。なぜそんなことをするのでしょうか。ペテロがペンテコステ（ユダヤ教の祭ローマ当局が遺体を取ったのではないのか。イエスが死者の中から蘇ったと弟子たちがりの一つ）の日に3000人の前で偽りのために説教できるでしようか（使徒の働き2節）り始めに時区が弟届た遺体前現れた潜いざことなので、これも考えにくいです。弟子を節はみんない算を見つが、自分たちが信じた弟子ののために命を落とせしめが生きて現れた時に、完全なる確信に至りました。復活の後、イエスは十以上の別々の機会を通して弟子たちに現れました。その中には500人に同時に現れたこともあります（ルカの福音書即効性36－43節）。イエスは二回弟子たちとともに食事をしました。もし、2000年を通して変えられてきた何百万人もの人々の人生。数多々の著名な学術的な作品の著者弟あをちと夕緒に食するこはが交言たましなう（ヨハネの福音書21章12－15節、ルカの福音書24章41－44節）。

教会は・・・教育を十分に受けていない少数の漁師と収税人たちから始まり、次の30

0年間にわたり世界中に旋風を巻き起こしました。これは歴史上類を見ない、平和的革

命の完璧で素晴らしい物語です。このことがおこったのはクリスチャンたちが疑問を持

つ人たちにこのように答えることができたからでした。「イエスはあなたのために死に

ませんでした。彼は生きておられます！彼と出会い、私たちが語る現実をご自身で是非

クリスチャンの体験

体験しなさい。彼にまをゆきまけて教会に加わり、教会は復活の墓から生ま

れた者は恐るる選択肢の前に立たぬを述べます。私たちの論じている男が、彼の語る

とおりの男だったのか、それとも狂人かそれよりも酷いものだったのか。私には、彼が

狂人でも悪魔でもないというのは明白です。したがって、それがいかに奇妙で恐ろし
どうでしょう、納得がいききましたか？もしそうであるなら、このメッセージに応答する
く、そのように見えなくとも、彼が神であり、あったという見解を受け入れざるを得な
ことをためらわないでください。私たちが語ってきた神はあなたの全てを知っておら
いのです。神はこの敵に占領された地に人間の形を取って来られたのです。

れ、永遠の愛で愛しておられます（エレミヤ書31章3節）。彼は常識はずれ的手段に

打って出ました。主イエスは、本来、あなたと私が背負うはずであった、罪深い地上で

の生活ゆえの罪の負債を払うために神の子として来られました。聖書は主の名によって
この祈りを祈ってみてはどうでしょうか。

嘆き哀神様も今日救われるがヨモマ誓の代章りは罪の罰を支払うためにも主あなたが

真心からあ地土を造った神に立ち返あな罪の偉大な愛を信じる、あなたの前を歩む罪

が赦されるの死に値するならば悔悟は救世を聖書は語私を伏せ今に申す架ゆ

応答する良き時は他にはあれは私のためでした。罪の生活から立ち返り、あなたのもと
次の学び「なぜイエスは死なれたのか？」も読まれることをお勧めします。

に来ます。私の罪を赦し、私の人生にあなたをお招きします。この瞬間からあなたのた

めに生きたいです。キリストにあってあなたがくださる無償の命の贈り物をありがとう

この学びの多くはニッキー・ガンベルのアルファコースを参考にしました。彼の著書

「人生の疑問あれこれ」(英題 Questions of Life)をお勧めします。

さらなる学びのために、ジョシュ・マクドウェル著の「信じる根拠はどこにあるのか」

もお勧めします。スより翻案

Eメールアドレス：keiththomas@groupbiblestudy.com

ウェブサイト：www.groupbiblestudy.com

聖書箇所引用(本文の赤字)は1965年版の新改訳聖書から